

## 第21回 関東地区高校放送コンクール（茨城大会）開催要項

- 1 目的 関東地区（東京，埼玉，神奈川，千葉，群馬，山梨，栃木，茨城）の高等学校で、校内放送に係わっている生徒の資質の向上を図ると共に、生徒相互の交流を深め、今後の放送活動に生かす。
- 2 日時 令和6（2024）年1月28日（日）  
受付 9：10～9：40（全部門ともこの間に受付を済ませてください）  
開会行事 9：40  
コンクール開始 10：00  
閉会 15：50（予定）
- 3 会場 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール  
〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保 697 番地 TEL：029-241-1166  
<アクセス>常磐線 JR 水戸駅徒歩 20 分、路線バス 10 分  
大型バス駐車可（予定）
- 4 主催 関東地区高等学校文化連盟 関東地区高等学校文化連盟放送部会  
茨城県高等学校文化連盟 茨城県高等学校教育研究会視聴覚部
- 5 主管 茨城県高等学校文化連盟放送部会
- 6 後援 茨城県教育委員会 NHK 水戸放送局 LuckyFM 茨城放送
- 7 協賛 茨城県立産業技術短期大学校（茨城県立 IT 短大） 茨城キリスト教大学  
常磐大学・短期大学 筑波学院大学（日本国際学園大学）  
学校法人 片柳学園  
（東京工科大学 日本工学院専門学校 日本工学院八王子専門学校）
- 8 実施部門 (1) アナウンス部門  
(2) 朗読部門  
(3) オーディオメッセージ（AM）部門  
(4) ビデオメッセージ（VM）部門
- 9 参加資格 令和6年1月1日現在、当該都県の高等学校文化連盟に所属している学校の1・2年生またはそれに相当する学年の生徒及びその作品で、当該都県の高等学校文化連盟から推薦を受けたもの。
- 10 参加数 (1) アナウンス部門 3名以内  
(2) 朗読部門 3名以内  
(3) オーディオメッセージ（AM）部門 1作品以内  
(4) ビデオメッセージ（VM）部門 1作品以内

※全部門とも出場生徒がステージ上で発表する。

\*アナウンス・朗読部門は、出場生徒がそれぞれ実演する。

\*AM・VM部門は、代表生徒が学校名・作品名を発表する。

※アナウンス・朗読部門の両方に同じ生徒が参加することはできない。

## 11 参加要項

### (1) 発表・出品基準

#### ア アナウンス部門

- (ア) 郷土（自都県内に限る）の話題を関東地区の高校生に伝える内容の原稿を作り発表する。
- (イ) 発表時間は、学校名、氏名を含めて1分30秒以内とする。
- (ウ) 効果音やBGM、画像等は使用できない。

#### イ 朗読部門

- (ア) 郷土（自都県内に限る）にゆかりのある作家または作品の中から原文のままを一部選んで原稿とする。
- (イ) 学校名、氏名、作者名、作品名、本文の順に読むこと。
- (ウ) 発表時間は、本文のみ計時し、1分45秒以内とする。
- (エ) 効果音やBGM、画像等は使用できない。

#### ウ オーディオメッセージ（AM）部門

- (ア) 郷土（所属する学校のある都県内）の話題を関東地区の高校生に伝える内容の作品にする。
- (イ) ステレオ音声で構成された自校オリジナルの作品とする。
- (ウ) デジタル静止画像は使用できない。
- (エ) 発表時間は、4分以内とする。
- (オ) 作品の再生は、開催都県（茨城県）が行う。

#### エ ビデオメッセージ（VM）部門

- (ア) 郷土（所属する学校のある都県内）の話題を関東地区の高校生に伝える内容の作品にする。
- (イ) 自校オリジナルのビデオ作品とする。
- (ウ) 発表時間は4分30秒以内（テストパターンは除く）とする。
- (エ) 作品の再生は、開催都県（茨城県）が行う。

### (2) 規格

今後の状況を考慮し、全部門の作品データを作成する。ファイル名は下記のように名付ける。

- ・アナウンス部門・朗読部門・オーディオメッセージ部門  
アナウンス部門は（生徒氏名・タイトル）の両方を、朗読部門は（生徒氏名）を、オーディオメッセージ部門は（タイトル）をつけてください。  
音声データ「関東放送作品〇〇都県△△部門□□高校（生徒氏名・タイトル）.mp3」
- ・ビデオメッセージ部門  
動画データ「関東放送作品〇〇都県△△部門□□高校（タイトル）.mp4」

※アナウンス・朗読部門について：

- ① 出場生徒が直接会場に集合できる場合は、実演で審査するものとし、作品データは用いない。
- ② 悪天候等により大会の実施が困難な場合は、提出された作品データを用いて審査する。

#### ア アナウンス部門

- (ア) 作品のファイル形式は音声ファイルMP3形式とする。
- (イ) パソコンで再生できることを確認すること。
- (ウ) 提出する作品データでは番号は読まなくてよい。
- (エ) 作品本編の前後に3秒間程度の無音をいれること。

#### イ 朗読部門

- (ア) 作品のファイル形式は音声ファイルMP3形式とする。
- (イ) パソコンで再生できることを確認すること。
- (ウ) 提出する作品データでは番号は読まなくてよい。
- (エ) 作品本編の前後に3秒間程度の無音をいれること。

ウ オーディオメッセージ（AM）部門

- (ア) 作品のファイル形式は音声ファイルMP3形式とする。
- (イ) パソコンで再生できることを確認すること。
- (ウ) 作品本編の最後に制作学校名のクレジットコールをいれること。第一声からクレジットコール終了までで4分以内とする。
- (エ) 作品本編の前後に3秒間程度の無音をいれること。

エ ビデオメッセージ（VM）部門

- (ア) 作品のファイル形式はMP4形式（NTSC規格、アスペクト比16:9、H.264コーデック、SD画質＜解像度480〔720×480〕＞）とする。
- (イ) パソコンで再生できることを確認すること。
- (ウ) 発表時間はテストパターンを除き4分30秒以内とする。
- (エ) 作品本編の前後に5秒間の静止画によるテストパターン（形式は自由）をいれること。

12 参加申し込み

関東大会事務局より令和5年11月下旬頃に、各都県の事務局長宛てに、Google forms のアドレスと参加申込書（Excelファイル）をお送りします。

各都県の事務局は参加申込書（Excelファイル）に必要な事項を記入のうえ、Google forms の手順に従い、**令和5年12月6日（水）まで**にデータのアップロードをお願いします。データ受取確認後に担当者より受領の旨のメールをお返しします。令和5年12月15日（金）までに受領メールが届かない場合、またGoogle formsでのアップロードができない場合には下記「19（4）参加申し込みの提出」担当者までご連絡ください。ファイル名は「**関東放送茨城申込書〇〇都県.xlsx**」とします。

13 概要集原稿の提出

関東大会事務局より令和5年11月下旬頃に、各都県の事務局長宛てに、Google forms のアドレスをお送りします。

概要集の原稿を原稿様式に従って「Microsoft Word」で作成し、Google forms の手順に従い、**令和5年12月12日（火）まで**にデータのアップロードをお願いします。データ受取確認後に担当者より受領の旨のメールをお返しします。令和5年12月15日（金）までに受領メールが届かない場合、またGoogle formsでのアップロードができない場合には下記「19（5）概要集原稿の提出」担当者までご連絡ください。

ファイル名は「**関東放送概要〇〇都県△△部門□□高校（生徒氏名・タイトル）.docx**」とします。（生徒氏名・タイトル）の付け方は11-（2）規格 をご参照ください。

14 作品提出

関東大会事務局より令和5年11月下旬頃に、各都県の事務局長宛てに、Google forms のアドレスをお送りします。

Google forms の手順に従い、**令和6年1月5日（金）まで**に作品のアップロードをお願いします。データ受取確認後に担当者より受領の旨のメールをお返しします。

令和6年1月12日（金）までに受領メールが届かない場合、またGoogle formsでのアップロードができない場合には下記「19（6）作品データの提出」担当者までご連絡ください。

ファイル名の付け方は11-（2）規格 をご参照ください。

15 審査員

開催都県の高等学校文化連盟放送専門部会が指名する専門審査員と、各都府県で放送活動を指導している顧問で審査する予定です。

※貴都県の事務局から、下の表で割り当てられた各部門1名の顧問審査員を推薦してください。なお、できるだけ参加していない部門への推薦をお願いします。派遣費等の手当はできませんが、ご了承下さい。

	埼玉	東京	群馬	千葉	神奈川	山梨	栃木	茨城	計
朗読部門	1		1		1		1		4
アナウンス部門		1		1		1		1	4
AM部門	1		1		1		1		4
VM部門		1		1		1		1	4

## 16 表彰

- ・最優秀賞：各部門1名（作品）
- ・優秀賞：アナウンス・朗読部門各2名、VM・AM部門各1作品
- ・優良賞：アナウンス・朗読部門各4名、VM・AM部門各2作品

## 17 負担金

エントリー数にかかわらず、一都県20,000円とし、コンクール当日、理事会（各都県代表者会議）の席で徴収します。

## 18 著作権処理

著作物に関する著作権処理は、参加校の責任において確実に行ってください。

## 19 その他

- (1) 会場 ホール内は飲食禁止です。
- (2) 前年度各部門で最優秀賞に輝いた学校は、(7)の宛先にカップを返還してください。  
返還は、令和6年1月12日(金)までに 宅配便元払い をお願いします。
- (3) コンクール当日、午前中に理事会（各都県代表者会議）を予定しております。
- (4) 参加申し込みについての緊急連絡先（※提出はGoogle formsでのアップロードです。）

関東高文連放送部会事務局  
茨城県立水戸第二高等学校 綿引 迪雄  
〒310-0062 茨城県水戸市大町2-2-14  
TEL 029-224-2543 FAX 029-225-5049  
Mail [watahiki.mitio@mail.ibk.ed.jp](mailto:watahiki.mitio@mail.ibk.ed.jp)

- (5) 概要集原稿についての緊急連絡先（※提出はGoogle formsでのアップロードです。）

茨城県立銚田第一高等学校 星 浩一  
〒311-1517 茨城県銚田市銚田1090-2  
TEL 0291-33-2161 FAX 0291-33-6086  
Mail [hosi.kouiti@post.ibk.ed.jp](mailto:hosi.kouiti@post.ibk.ed.jp)

- (6) 作品データについての緊急連絡先（※提出はGoogle formsでのアップロードです。）

茨城県立水戸第三高等学校 堀川 昌吾  
〒310-0011 茨城県水戸市三の丸2-7-27  
TEL 029-224-2044 FAX 029-225-4524  
Mail [horikawa.siyougo@mail.ibk.ed.jp](mailto:horikawa.siyougo@mail.ibk.ed.jp)

- (7) カップの返還

茨城県立水戸第一高等学校 佐藤 裕紀  
〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3-10-1  
TEL 029-224-2254 FAX 029-225-5694  
Mail [satou.hironori@blue.ibk.ed.jp](mailto:satou.hironori@blue.ibk.ed.jp)

<様式 a>

## アナウンス部門 原稿

提出期限：各都県事務局の指定する日

- (1) 「Microsoft Word」で作成し、メールに添付して各都県事務局にお送り下さい。
- (2) 提出された原稿を概要集に印刷する予定です。
- (3) ファイル名は「**関東放送概要〇〇都県〇〇高校アナウンス部門.docx**」をお願いします。

都県名		学校名	立
-----	--	-----	---

ふりがな			
発表生徒氏名		学校TEL	

ふりがな		顧問携帯	※緊急連絡用 差し支えなければ記入お願いします。
顧問氏名		顧問 E-mail	

立ちマイク 有 ・ 無 (どちらかに○)

### 〔アナウンス原稿〕

題名 [ ]
本文



<様式 c>

**ビデオメッセージ(VM) 部門 作品概要**      提出期限：各都県事務局の指定する日

- (1) 「Microsoft Word」で作成し、メールに添付して各都県事務局にお送り下さい。
- (2) 提出された原稿を概要集に印刷する予定です。
- (3) ファイル名は「**関東放送概要〇〇都県〇〇高校VM部門.docx**」をお願いします。

都県名		学校名	立
-----	--	-----	---

ふりがな		学校TEL	
発表生徒氏名			

ふりがな		顧問携帯	※緊急連絡用 差し支えなければ記入お願いします。
顧問氏名		顧問 E-mail	

〔作品概要〕 (300字以内)

--

<様式 d>

**オーディオメッセージ(A M) 部門** 作品概要 提出期限：各都県事務局の指定する日

- (1) 「Microsoft Word」で作成し、メールに添付して各都県事務局にお送り下さい。
- (2) 提出された原稿を概要集に印刷する予定です。
- (3) ファイル名は「**関東放送概要〇〇都県〇〇高校AM部門.docx**」をお願いします。

都県名		学校名	立
-----	--	-----	---

ふりがな			
発表生徒氏名		学校TEL	

ふりがな		顧問携帯	※緊急連絡用 差し支えなければ記入お願いします。
顧問氏名		顧問 E-mail	

〔作品概要〕 (300字以内)

--